



トマトレシピがJ Aとっとり西部のHPやYouTubeで紹介 2021/7/14

3年生課題研究にて、「日南トマトを応援しよう」をテーマに活動しているチームが開発したレシピが、J Aとっとり西部のホームページやYouTubeで紹介されました。今回はトマトと豆腐のレアチーズケーキです。トマトのうま味が活きた、ヘルシーで低カロリーのスイーツです。

課題研究とは

3年生が自らの興味関心に沿ったテーマ設定を行い、地域課題を発見・解決していく探究型の授業です。生徒・教員だけではなく、1チームに1名ずつ地域サポーターがつき、活動をサポートいただいています。



日野郡活性化の取り組みにかかる講演会 2021/7/16

2年生の総合的な探究の時間において、「日野郡を元気に」というテーマのもと、日野郡活性化の取り組みについて、Studio Aの安達茂樹さんに講演をしていただきました。

「イチョウのつくり方」というタイトルで、旧日野上小学校の校庭にある100年樹齢の大イチョウのもとに7,000名もの人たちが集うイベントの取り組みについて、目的・企画・運営などを学びました。この話をヒントに、これから生徒たちはヒューマン、アグリ、ビジネスなどの系列から日野郡活性化に向けたテーマを考え、調査・発表へつながる「地域探究活動」に入っていきます。どんなテーマを考え、調査をまとめていくか、2学期以降の活動が期待されます。



林業アカデミー奮闘記

町内からも学生募集中です！

林業アカデミー四期生の推薦入試が9月5日に実施され、7名（県内4名、県外3名）が受験されました。町民の皆様のご支援を得て地道に林業人材育成および学生募集活動に取り組んできた成果で、地域ならびに林業界で一定の認知度を得た結果だと思っております。また今年も病魔に社会は翻弄され、ストレスの溜まる日々になっています。このような社会状況下で、若者の間に農林業などの「実労働」が見直されつつあります。林業アカデミーの学生の中にも、首都圏からのUターンを含め受験生が毎年いることから容易に想像できます。近年東京・大阪などの大都市で開催される、農林業の就業を目的としたイベント「森林の仕事ガイダンス」や「農業人フェア」なども毎回盛況です。都市部には潜在的に農業・林業をしたい人がある中で、農山村が知恵を絞り移住者にとつての魅力創造する必要があります。林業アカデミーの存在も魅力の一つで、地元出身の学生と他地域の学生が共に学ぶことで、地域への理解を深めることに大いに役立っています。現在、日南町出身者も含めアカデミー卒業生14名中8名が、日南町に住み町内の林業事業体等で活躍しています。ただ来年度募集には今のところ残念ながら、町内からの入学希望者はありません。是非ともお知り合い等に林業アカデミーの宣伝をお願い申し上げます。最後になりましたが、3期生の実習も半分を過ぎましたが、全員怪我もなく元気に研修に励んでいます。



【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

問 になん中国山地林業アカデミー TEL 84-0070

